

インジケーター・ワークスペースのダウンロードについて

インジケーターとは？

レーダースクリーンやチャートに追加できる指標のこと。
ファイル名は『●●●.ELD』。
ダウンロードするとレーダースクリーンやチャートに追加挿入することができる。



ワークスペースとは？

トレードステーションの画面構成を記録したもの。
ファイル名は『●●●.tsw』。
ダウンロードすると保存された各ウィンドウの配置やインジケーター、チャートの色や設定数値等呼び出すことができる。



新しく作成した指標をトレードステーションで利用する場合は・・・

『インジケーター』
新しい指標



『ワークスペース』
新しい指標が設定された
画面構成



インジケーターで指標の計算方法を組み込み、ワークスペースで画面構成を呼び出すため、2つのファイルをダウンロードする必要があります。

インジケータ・ワークスペース ダウンロード方法

1 トレードステーションにログイン。



2 インジケータのダウンロード用URLからファイルをダウンロードし、実行



■ Internet Explorer からダウンロードする場合
画面下部の「ファイルを開く」をクリックします。



■ Chromeからダウンロードする場合
画面下部のフォルダ名をクリックします。



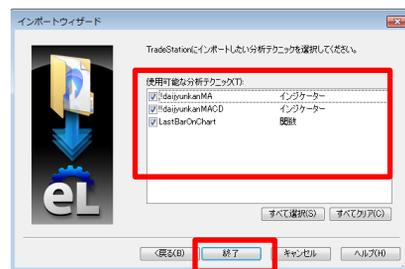
ご利用のセキュリティソフトなどにより警告画面や確認画面が表示されることがありますが、「許可」「OK」等を選択していただくと、ファイル実行の確認画面が表示されますので、「実行」等をクリックしてください。



3 インジケータのインポート（取り込み）画面が開きます。



「分析種類」の欄の項目に
チェックが入っていることを
確認し「進む」をクリック。



全てにチェックが入っている
ことを確認し「終了」をク
リック。

インジケータがインストールされました。

ワークスペースのダウンロードへ

インジケーター・ワークスペース ダウンロード方法

4 ワークスペースのダウンロード用URLからファイルをダウンロードし、実行



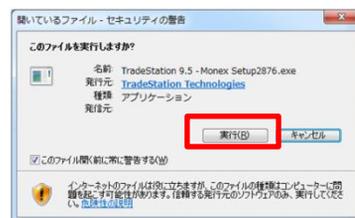
■ Internet Explorer からダウンロードする場合
画面下部の「ファイルを開く」をクリックします。



■ Chromeからダウンロードする場合
画面下部のフォルダ名をクリックします。



ご利用のセキュリティソフトなどにより警告画面や確認画面が表示されることがありますが、「許可」「OK」等を選択していただくと、ファイル実行の確認画面が表示されますので、「実行」等をクリックしてください。



5 ワークスペースが表示されます。



ダウンロードができない場合は、状況を記載の上、証券総合口座ログイン後のお問合せフォーム、またはメール（宛先：info_tradeystation@monex.co.jp）にてお問合せください。

日本株取引ツール「トレードステーション」における国内上場有価証券取引に関する重要事項
<リスク>

国内株式および国内ETF、REIT、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等（以下「国内株式等」）の売買では、株価等の価格の変動や発行者等の信用状況の悪化等により元本損失が生じることがあります。また、国内ETF等の売買では、裏付けとなっている資産の株式相場、債券相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等（これらの指数を含む。）や評価額の変動により、元本損失が生じることがあります。信用取引では、元本（保証金）に比べ、取引額が最大3.3倍程度となる可能性があるため、価格、上記各指数等の変動、または発行者の信用状況の悪化等により元本を上回る損失（元本超過損）が生じることがあります。

<保証金の額または計算方法>

信用取引では、売買金額の30%以上かつ30万円以上の保証金が必要です。

<手数料等（税抜）>

国内株式等のインターネット売買手数料は、一日の約定金額1,000万円ごとに最大5,000円かかります。単元未満株のインターネット売買手数料は、約定金額に対し0.5%（最低手数料48円）を乗じた額がかかります。国内ETF等の売買では、保有期間に応じて信託報酬その他手数料がかかることがあります。

なお、当社が定める一定の条件を満たすお客様向けの特別手数料を用意しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<その他>

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「契約締結前交付書面」、「上場有価証券等書面」、「[リスク・手数料などの重要事項に関する説明](#)」および「[日本株取引サービス『トレードステーション』に係るご注意事項](#)」を必ずお読みください。